

# 学校医による新成人への喫煙防止 アプローチとアンケート調査結果の 報告

和歌山県日高医師会

大谷和正, 家永信彦, 川口精司, 高辻幹雄,  
寺田泰治, 中井寛明, 中島彰一, 西本利吉, 古田浩太郎,  
村上浩一, 森本善文, 出口信幸, 塩路信人, 池田明彦

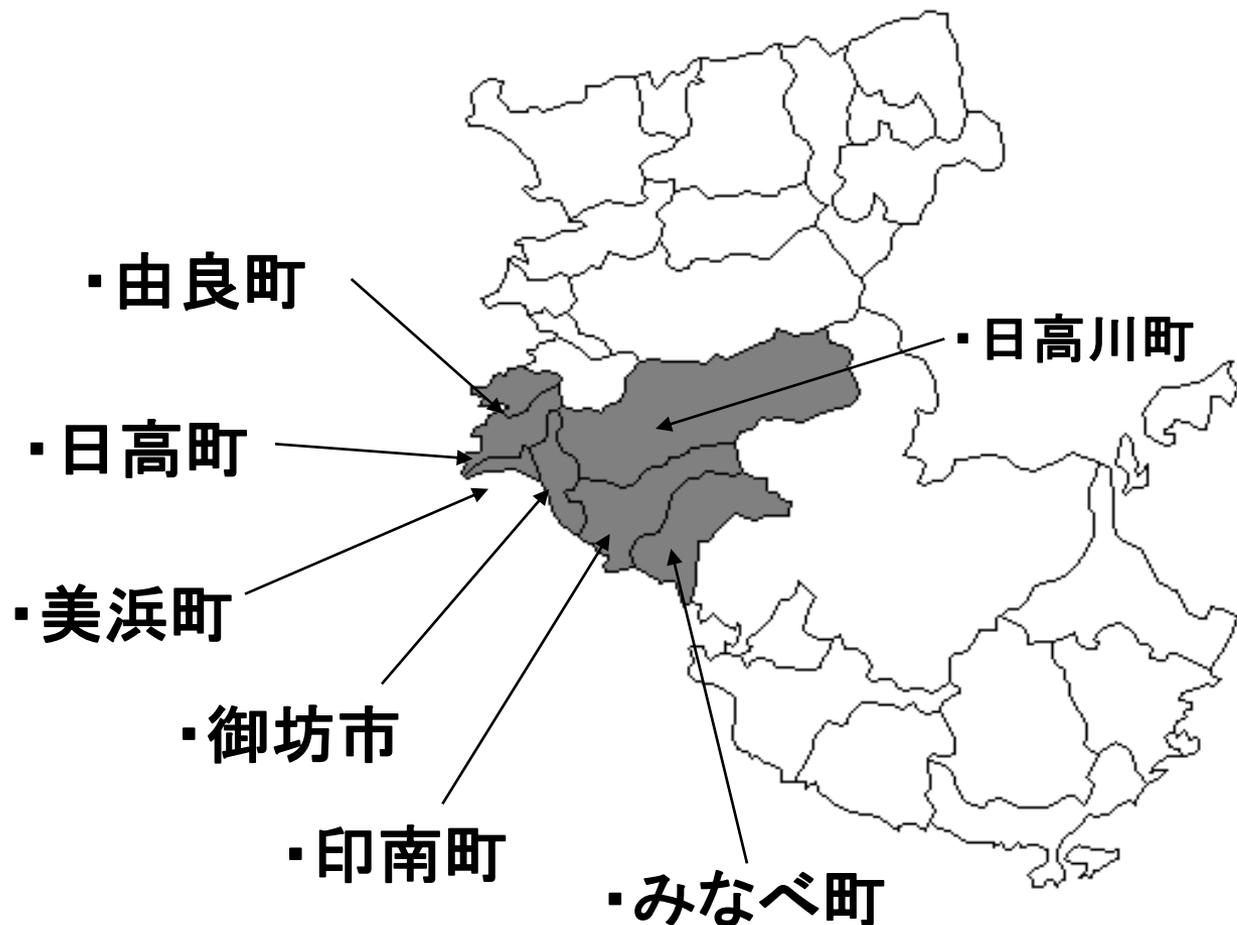
御坊保健所 野尻孝子

和歌山県立医科大学医学部公衆衛生学教室

北野尚美, 西尾信宏, 竹下達也

# 日高医師会の構成市町である御坊市・日高郡 は和歌山県のほぼ中央部に位置

人口:80,293人 面積:699.42km<sup>2</sup>(2011年4月1日現在)



# 背景と目的－1

- 和歌山県日高医師会では2005年から、毎年学校医による小、中、高等学校における喫煙防止授業に取り組んでいる。この取り組みについては本大会でも第40回、42回で報告した。

## 背景と目的-2

- これに加えて2012年より、日高医師会員が学校医を担当している1市6町で開催された成人式において、**新成人を対象とした喫煙に関わる実態を調査を行い、併せて学校医が喫煙防止の呼びかけを行った。**今回はこの取り組みについて報告する。

# 対象と方法

- 対象：日高医師会が小中学校の学校医を担当している1市6町の新成人
- 日時：2012年1月4日と8日
- 場所：各市町の成人式会場
- 内容：
  - I) 無記名自記式質問紙による横断調査
  - II) 喫煙防止ーストップ・ザ・スモーキングーの呼びかけ

## ＜年間計画図＞

- 各市町教育委員会への事業計画説明と協力依頼
- 各市町関係部署との調整
- アンケート用紙等の教育委員会への持ち込み
- 成人式でのアンケートと喫煙防止の呼びかけと回収
- 調査票の整理・回答からデータベース作成・データ分析
- 報告検討会開催：結果と資料の共有、結果の解釈、授業への還元、次年度の計画の確認と調整

# 喫煙、飲酒、運動量は？

## 来年から新成人にアンケート

二十歳の節目に健康への意識を高めてもらおうと、日高医師会(塩路信人会長)は来年から、1月に実施される日高地方1市6町の成人式に出向き、生活習慣についてのアンケート調査を行うことを決めた。同会では7年前から小学校等で喫煙防止教室を開いており、子どもへの教育でどれだけ効果が出ているかを把握する狙いもある。今後10年程度継続する計画で、疾病予防と健康増進につなげていく考えだ。

喫煙や飲酒、食事、運動、睡眠などの生活習慣の改善は健康増進に必要不可欠で、若いうちから健康を意識した生活を送ってほしいとの願いを込め、新成人にアンケートを行うことにした。内容は、「喫煙していますか」「過去に吸ったことがありますか」「運動はどの程度していますか」など簡単な選択式で約20問。初年度は来年1月に成人す

### 日高医師会が生活習慣病予防へ

る約950人が対象で、1月4日の日高町、美浜町、みなべ町、1月8日の御坊市、由良町、印南町、日高川町の成人式に医師会の学校医部会(家永信彦部会長)が中心となって直接会場に出向き、その場でアンケート用紙を配布、回収することになっている。

同医師会では7年前から日高地方全小学校で喫煙防止教室をスタートさせる約950人が対象で、1月4日の日高町、美浜町、みなべ町、1月8日の御坊市、由良町、印南町、日高川町の成人式に医師会の学校医部会(家永信彦部会長)が中心となって直接会場に出向き、その場でアンケート用紙を配布、回収することになっている。

その後中学校や高校にも対象を広げて開講。喫煙させない環境づくりにも力を入れている。今回のアンケートでは、禁煙教育がどれだけ子どもに影響を与えているかを検証する目的もある。初年度の新成人はまだ受講していない年代だが、今後受講者との比較をする上で貴重なデータになる。

事務局の大谷和正医師は「生活習慣は健康と直結しており、医師会ではとくに喫煙防止に力を入れている。教育が児童生徒にどのような影響を与え、たか把握し、今後の取り組みに生かしていきたいので、アンケートは10年程度は継続していく。そして成人式という門出にアンケートを行うことで、健康への意識を少しでも高めてもらえれば」と期待を込めている。

## 新成人1千人に生活習慣調査

### 管内7市町成人式で日高医師会

日高医師会は、来年1月の管内7市町成人式で新成人約1000人を対象に生活習慣に関するアンケート調査を実施する。成人式の節目にあたり、新成人が自らの生活習慣を振り返るとともに将来の健康について意識向上を図り、疾病予防と健康増進につなげたい考

又(同)みなべ町200人(4日)日高川町130人(8日)。

これまで市町、教育委員会、医師会、保健所などが連携して児童・生徒の生活習慣病予防検査を実施しているほか、医師会が学校に出向いて喫煙防止教育にも取り組んでいる。

# I) 新成人を対象とした無記名自記式質問紙による横断調査

- 本人と家族の喫煙について、新成人から無記名で回答を得た。
- アンケートの配布や記入と回収の手順については、各市町の担当者と事前に調整を行って可能な範囲で最も望ましいと考えられた方法

- この発表では主に新成人の喫煙者数、家族内喫煙者との関連について報告

# ストップ・ザ・スモーキング アンケート

本日は成人式を迎えられおめでとうございます。このアンケートは、皆さんの現在の生活習慣などを点検することによって、これからの健康に役立てていただくことを目的に行います。

あなたの最近1年間をふり返ってお答えください。皆さんの現状がよくわかるよう、出来るだけすべての項目にありのままお答えください。ただし、回答すると支障や苦痛があると感じる項目は空欄のままでも構いません。

アンケートに回答するかどうかは、あなたの自由な意志で決めてください。調査に同意する場合には、アンケートに回答して提出してください。回答は匿名で報告します。

あなたの年齢 ( 歳 か月 ) 性別 ( 男 ・ 女 ) 住所 ( 都道府県 市 ・ 町 )  
出身小学校 ( 小学校 ) 出身中学校 ( 中学校 )  
現在の身長 ( cm ) 現在の体重 ( kg ) 15歳頃の体重 ( kg )  
職業: 大学生・受験生・農業・林業・漁業・土木建築業・事務・販売・家事や子育て・その他 ( )

## 【喫煙防止に関するアンケート】

- あなたが育った家庭でタバコを吸う人はいましたか？  
1. はい → それは誰ですか？ (複数可) 父親・母親・兄・姉・祖父・祖母・その他 ( )  
2. いいえ
- あなたは、今まで一口でもタバコを吸ったことがありますか？  
1. はい → 初めて吸ったのは何歳位ですか？ ( 歳頃 )  
2. いいえ
- あなたは、タバコを吸いますか？  
1. 現在吸っている → ( ) 歳から1日 ( ) 本吸っている  
2. 過去に吸っていたが、現在は吸っていない → ( 歳 ~ 歳 ) に1日 ( ) 本吸った  
3. これまで吸ったことがない
- 成人式を機にタバコをすってみたいと思いますか？  
1. はい 2. いいえ 3. わからない
- 友達からタバコを勧められたら断る自信がありますか？  
1. はい 2. いいえ 3. わからない
- これから近い将来タバコを吸っているとと思いますか？  
1. はい 2. いいえ 3. わからない
- タバコを吸う事は格好いいと思いますか、それとも悪いと思いますか？  
1. 格好いい 2. 格好悪い 3. どちらとも思わない
- 学校で校医によるスライド映像を使った喫煙防止の授業を受けたことがありますか？  
1. はい 2. いいえ 3. 覚えていない  
(1) 「はい」と答えた方にお尋ねします。それはいつですか？○で囲んでください。(複数可)  
1. 小学校 2. 中学校 3. 高等学校  
(2) 「はい」と答えた方にお尋ねします。授業の印象や感想としてあうものに○を付けてください。(複数可)  
(ア) タバコはこんなに悪いものだとは知らなかった。  
(イ) そのときに自分は将来タバコは絶対吸わないと心に誓った。  
(ウ) タバコは吸う本人だけでなく周囲の人やお腹の赤ちゃんにも害があると知り驚いた。  
(エ) 健康に悪いタバコをなぜ販売しているのか疑問に思った。  
(オ) タバコを吸っている家族 (父母、祖父母、兄弟など) に是非禁煙して欲しいと思った。  
(カ) 何回か授業を受けているうちにタバコに関する知識が深まった。  
(キ) 特に印象深かったことはないし、内容もあまり覚えていない。  
(3) 「はい」と答えた方にお尋ねします。喫煙防止の授業を聴いてから、タバコを吸っていた家族にやめるよう言った経験はありますか？  
1. ない 2. ある → あなたの言葉で実際にタバコをやめた人がいれば教えてください。  
それは誰ですか？ (複数可) ( )

## 【運動・食事・飲酒・睡眠などに関するアンケート】

- あなたは1日にどのくらいの時間歩いていますか？1日の歩行時間を合算してみてください。  
(ア) 2時間以上 (イ) 1時間以上2時間未満 (ウ) 30分以上1時間未満  
(エ) 15分以上30分未満 (オ) 15分未満
- 1回30分以上の運動 (軽い運動も含む) の頻度を教えてください。  
(ア) ほぼ毎日 (イ) 週2~4回 (ウ) 週1回程度  
(エ) 月1~2回 (オ) 年に5回程度 (カ) しない
- あなたは朝食を食べますか？  
(ア) 毎日食べる (イ) 週5~6回食べる (ウ) 週3~4回食べる  
(エ) 週1~2回食べる (オ) 食べない
- あなたが酒類 (アルコールを含有した飲料) を飲む頻度を教えてください。  
(ア) 毎日 (イ) 週5~6回 (ウ) 週3~4回 (エ) 週1~2回  
(オ) 月2~3回 (カ) 月1回程度 (キ) 年に5回程度 (ク) 飲まない
- あなたが飲む酒類の量をお答えください。  
(目安は、日本酒1合 = ビール大瓶1本 = 焼酎お湯割り1杯 = ウイスキーダブル1杯 = ワイングラス2杯)  
日本酒に換算して1回あたり平均 ( ) 合、多い時 ( ) 合
- 1日平均の睡眠時間はどの位ですか。一番近い数字に○をつけてください。  
(ア) 9時間以上 (イ) 8時間 (ウ) 7時間 (エ) 6時間  
(オ) 5時間 (カ) 4時間 (キ) 4時間未満
- あなたはよく眠れていますか？  
(ア) 眠れる (イ) どちらかというと眠れる (ウ) どちらかというとな眠れない (エ) 眠れない

## 【学校での生活習慣病予防検診・川崎病に関するアンケート】

- 日高地方では以前に、児童・生徒の生活習慣病予防検診を行っていました。あなたは小学4年生、中学1年生、高校生の時に、学校で血圧測定や血液の検査などの検診を受けたことがあるか思い出してください。  
(1) あなたは、小学生の時にこの検診を受けましたか。  
(ア) はい (イ) いいえ (ウ) 覚えていない  
(2) あなたは、中学生の時にこの検診を受けましたか。  
(ア) はい (イ) いいえ (ウ) 覚えていない  
(3) あなたは、高校生の時にこの検診を受けましたか。  
(ア) はい (イ) いいえ (ウ) 覚えていない
- あなたは、「川崎病」という病名を知っていますか？  
(ア) 知っている (イ) 知らない
- あなたは小さい頃に、「川崎病 (疑いも含めて)」にかかったことがありますか？  
(ア) ある (イ) あるかもしれない (ウ) ない (エ) わからない



キノピー



すわん君



きいちちゃん

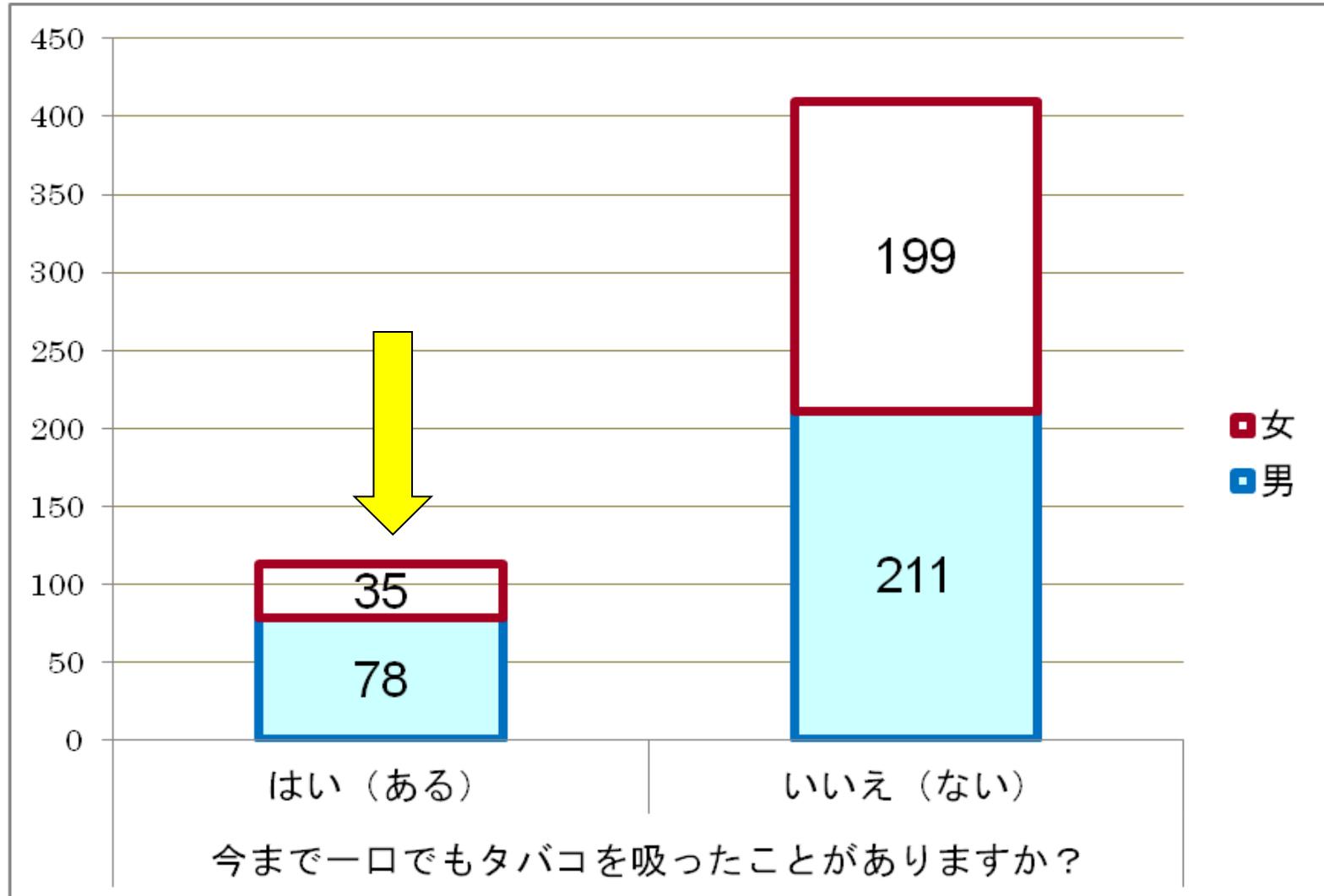
アンケートは以上です。ご協力をいただきありがとうございました。

# 1. 回収率と有効回答率

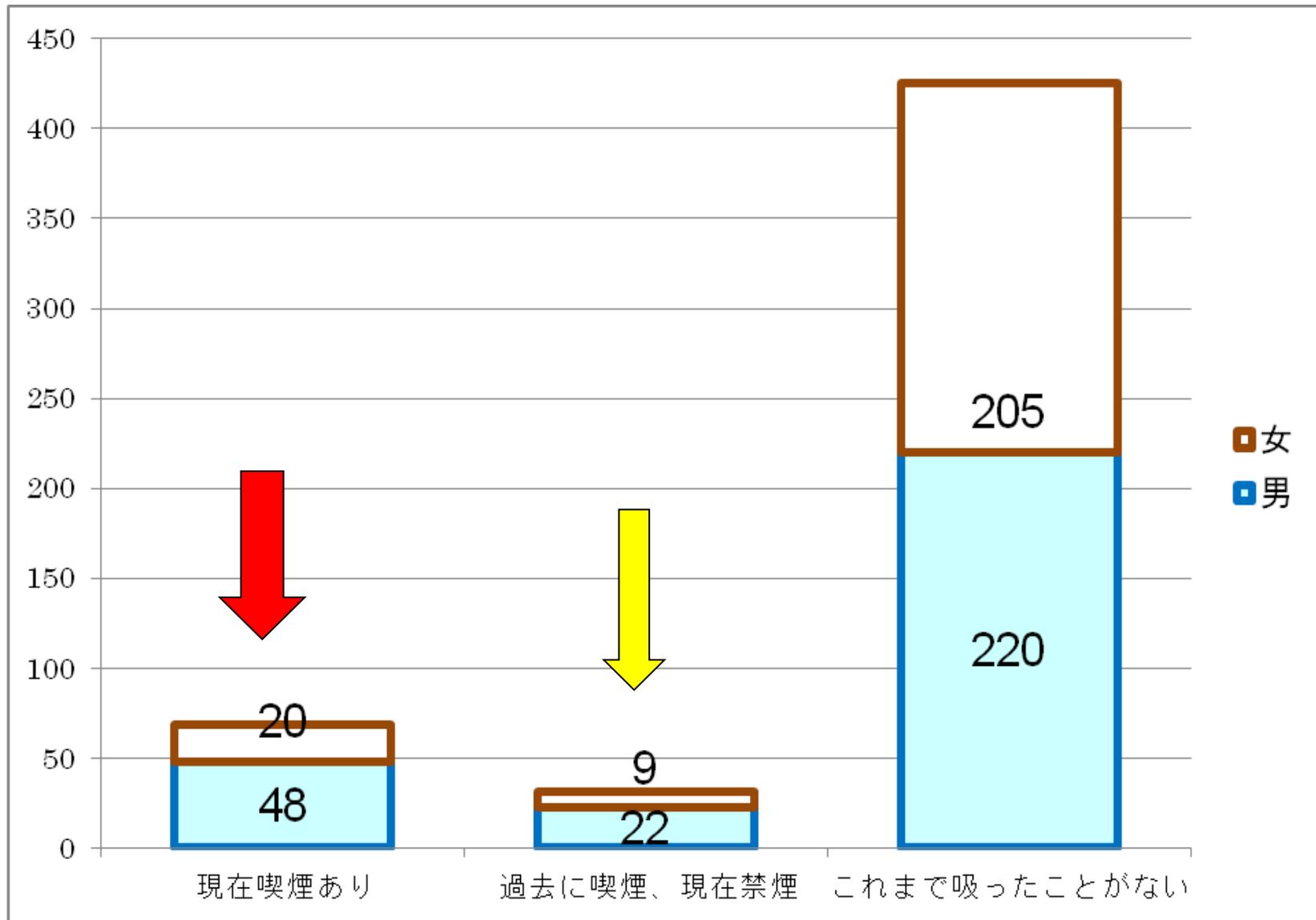
- 1市6町の新成人は960人で、このうち式典出席者782人を対象とした。
- 調査票回収率は692人(72.1%)であった。
- 性別、現在の喫煙の有無、生育家庭の喫煙者の有無の3項目に欠損値なく回答した524人(男290人、女234人)を有効回答(出席者の67.0%;新成人全体の54.6%)とした。

## 2. 回答者の喫煙経験(全体:524回答)

あなたは、今まで一口でもタバコを吸ったことがありますか？

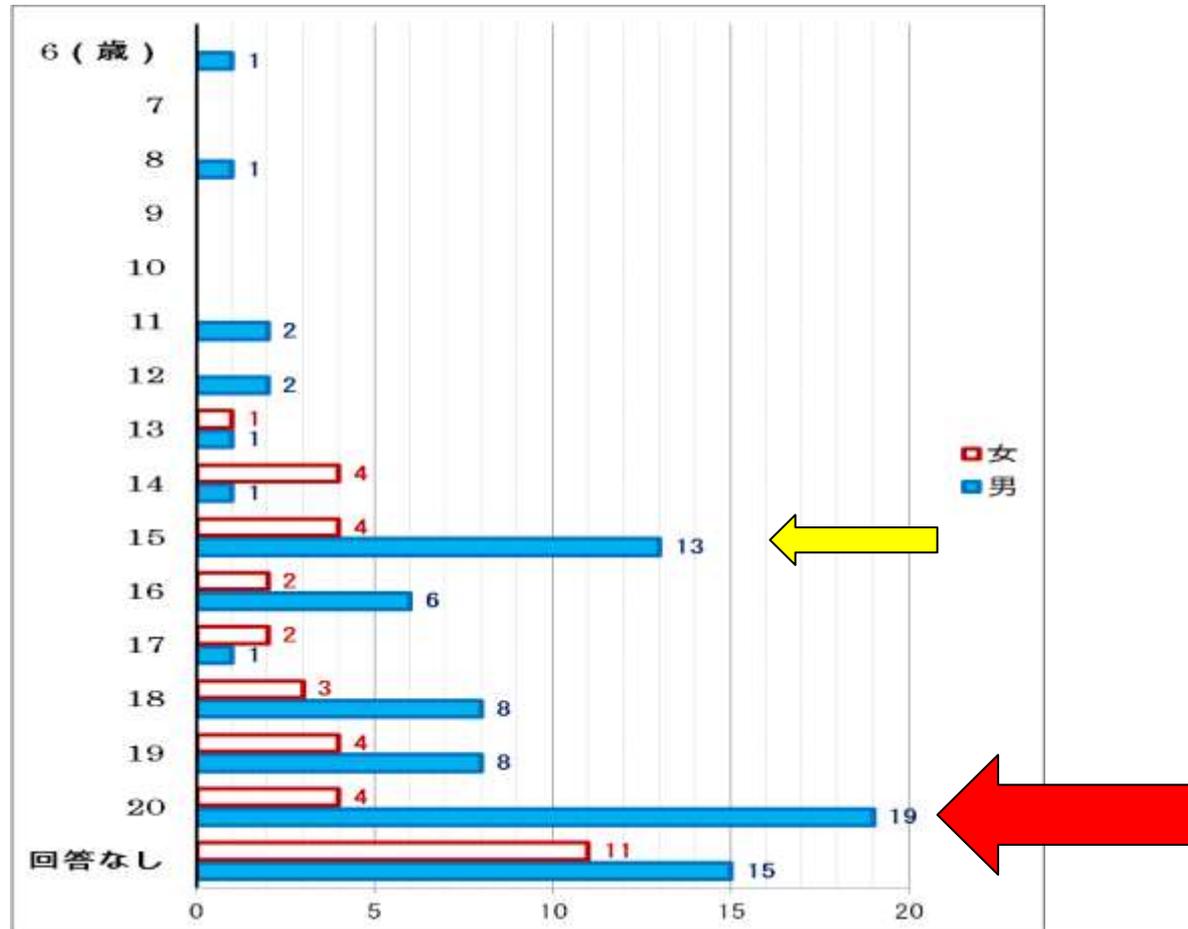


### 3. 回答者の喫煙経験(全体:524回答) あなたは、タバコを吸いますか？

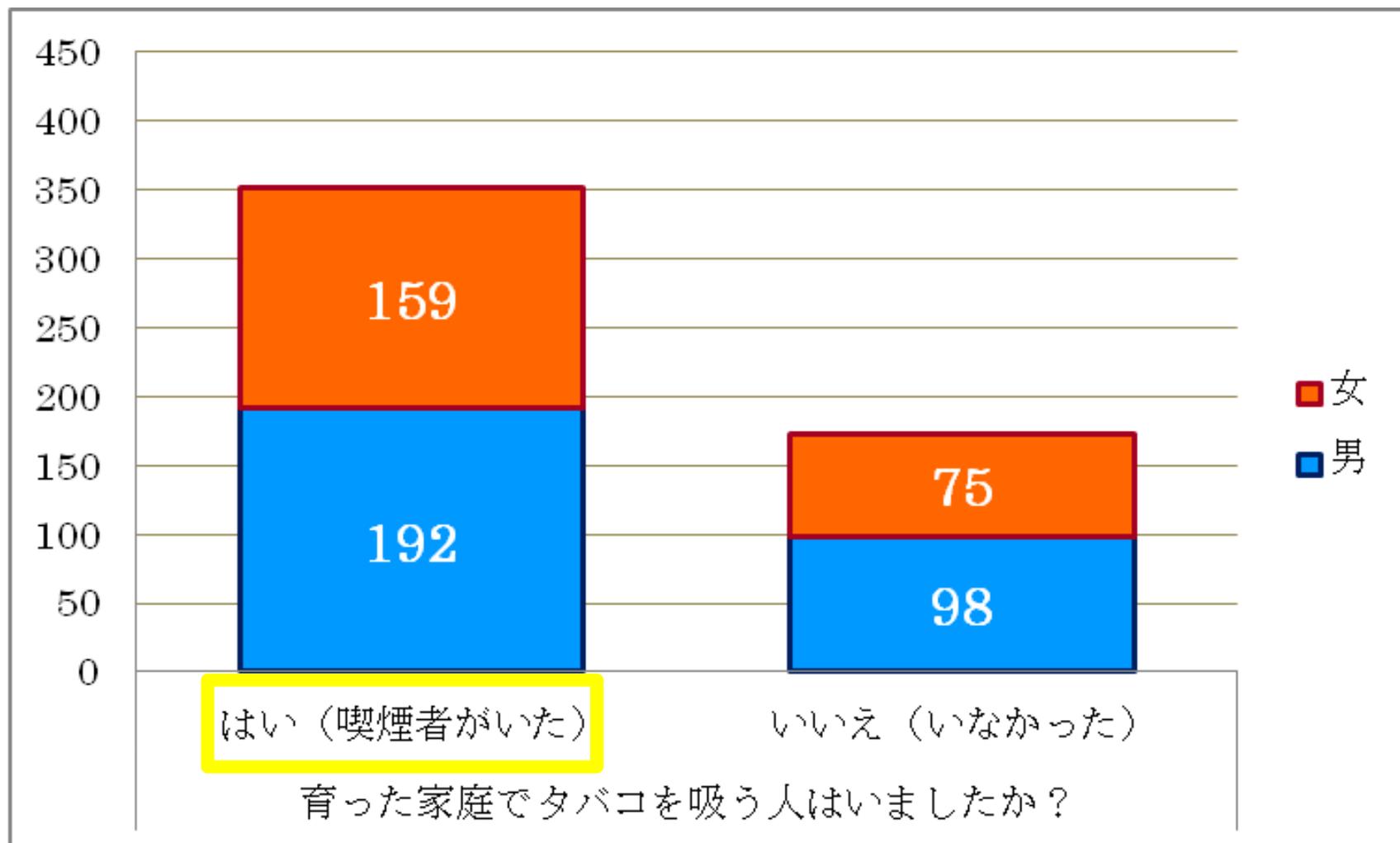


# 4. 初めてタバコを吸った年齢

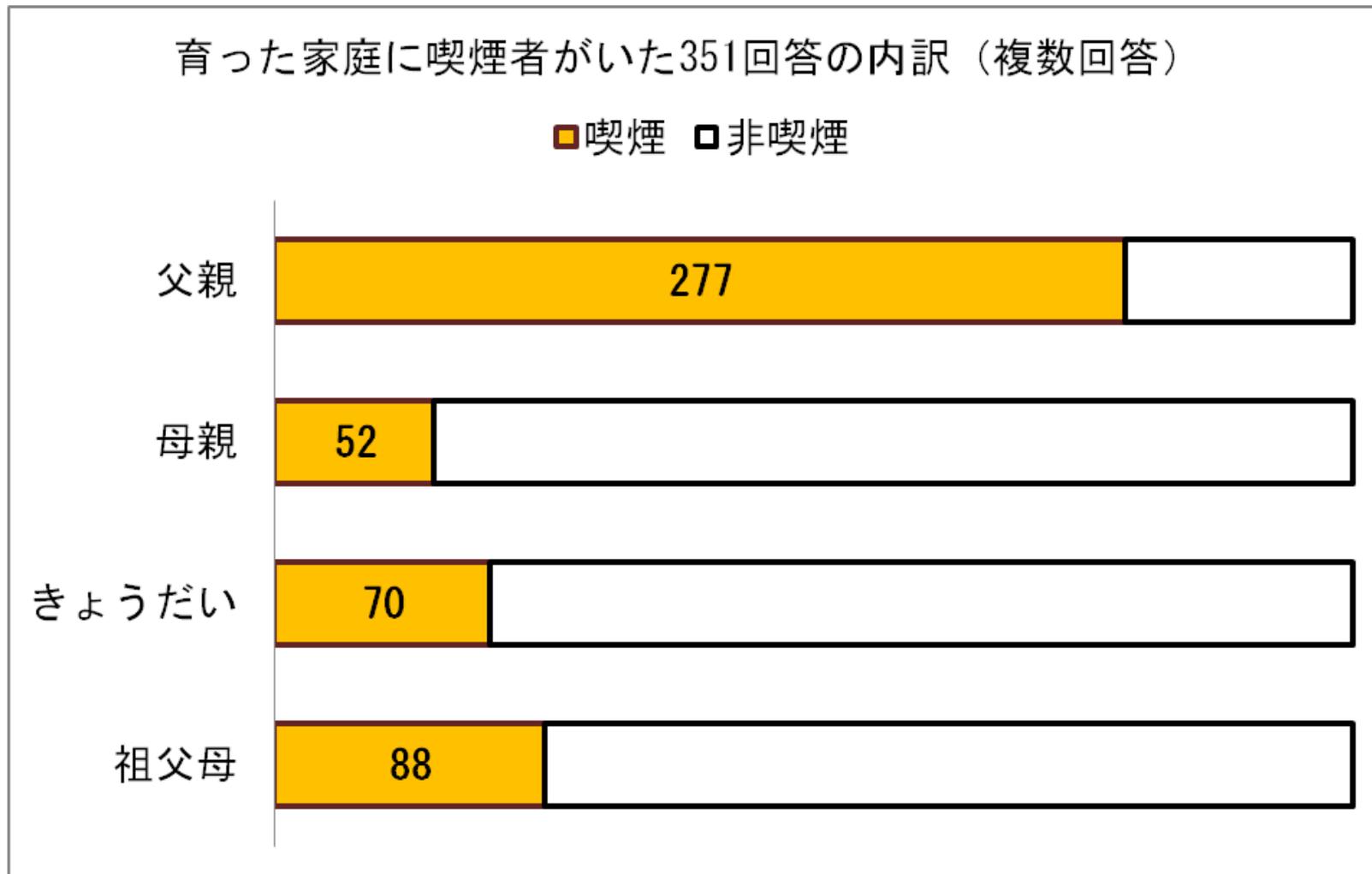
(喫煙開始時期を回答した51人の内訳)



5. 回答者の生育家庭の喫煙者の有無（全体：524回答）  
あなたが育った家庭でタバコを吸う人はいましたか？



## 6. 回答者の生育家庭の喫煙者の続柄(全体:524回答) あなたが育った家庭でタバコを吸う人は誰でしたか？



## 7. 家庭内喫煙者の有無と回答者の喫煙の関連 (全体:523回答)

### タバコを口吸った経験

男		なし	あり	計	
家庭内に 喫煙者	なし	86(87.8%)	12(12.2%)	98	<i>P</i> <0.01
	あり	125(65.4%)	66(34.6%)	191	
	計	211(73.0%)	78(27.0%)	289	

### タバコを口吸った経験

女		なし	あり	計	
家庭内に 喫煙者	なし	70(93.3%)	5(6.7%)	75	<i>P</i> <0.05
	あり	129(81.1%)	30(18.9%)	159	
	計	199(85.0%)	35(15.0%)	234	

## 8. 家庭内喫煙者の有無と回答者の喫煙の関連 (全体:524回答)

### 現在喫煙している

男		いいえ	はい	計	
家庭内に 喫煙者	なし	95(96.9%)	3(3.1%)	98	<u><i>P&lt;0.01</i></u>
	あり	147(76.6%)	45(23.4%)	192	
	計	242(83.4%)	48(16.6%)	290	

### 現在喫煙している

女		いいえ	はい	計	
家庭内に 喫煙者	なし	74(98.7%)	1(1.3%)	75	<u><i>P&lt;0.01</i></u>
	あり	140(88.1%)	19(11.9%)	159	
	計	214(91.5%)	20(8.5%)	234	

## Ⅱ) 喫煙防止アピールタイム

- 各市町の教育委員会の協力を得て、成人式当日に10分間前後の時間を設定してもらった。
  - 式典前
  - 式典終了後、記念撮影・懇親会前
  - 懇親会の直前
- その地域を担当する学校医が、喫煙防止を中心に生活習慣が将来の健康に及ぼす影響について新成人に注意を喚起した。



## 20歳になっても禁煙！

あなたはタバコによる健康被害をいくつ言えますか？

肺がん 喉頭がん COPD



脳卒中  
心筋梗塞 糖尿病

早期からの  
歯周病 皮膚の老化



2018年(平成30年)国民  
の歯むかやま身体  
～健康と幸せ、そして笑顔～

毎日、朝ごはんを食べましょう。歩きましょう。運動しましょう。

日高医師会

ストップ・ザ・  
スモーカーキング

## 20歳の誓いに“生涯禁煙”

### 新成人へ啓発とアンケート実施

20歳の節目に健康への意識を高めてもらおうと、日高医師会(塩路信人会長)は4日から、新成人への生活習慣病アンケート調査をスタートさせた。各市町の成人式に出向いて直接呼びかける取り組みで、この日は日高、美浜、みなべ町で実施。とくにたばこが及ぼす健康被害を強調し、「20歳になったら生涯禁煙を誓おう」と呼びかけ、喫煙防止を促した。今後全市町で行い、データをまとめて今後の活動の参考にしていく。

#### 日高医師会



古田院長の依頼にこたえアンケートに協力する新成人

の話やアンケートで健康への意識が高まりました。たばこは吸っていませんし、これからは吸いませんと大人への門出に誓いを新たにしていた。

アンケートは「喫煙はどの程度していますか」「運動はどの程度していますか」など簡単な選択式の約20問。ことしは管内の約950人が対象で、8日には御坊市、由良、印南、日高川町の成人式で行う。同医師会では数年前から日高地方全小・中・高校で喫煙防止教室を行っており、今後数年間新成人を対象に同様の調査を行い、データを収集して禁煙教育がどれだけ成果を挙げているかを確認し、今後どのように進めていけばいいか

トップで行われた日高町成人式では、日高町荊木の医療法人古田が医師会を代表して訪れ、出席した新成人58人にアンケート用紙を配布。協力を呼びかけながら、ライフスタイルをほんの少し変えるだけで生活習慣病を予防できることを説明した。なかでも同医師会が以前から力を入れてきた。喫煙防止について、たばこは肺がんや若くは女性には子宮がん、胎児への影響など、たばこを吸わないだけで病気がたたくさず防げる病気がたくさんあることを知っている。古田院長の依頼にこたえアンケートに協力する新成人の話を聞くと、たばこを吸っていませんし、これからは吸いませんと大人への門出に誓いを新たにしていた。

(1月5日付 日高新報 記事より転載)

## 喫煙防止成人式で呼びかけ

開業医 大谷 和正

があり、感慨がこみあげた。当地は過疎

(和歌山県御坊市 59)

化や昨年の大水害もあり、前途に困難も

今年の地元7市町の成人式で初めて、

あると思うが、せめて心身共に健康に、

私たちの「日高医師会」は「ストップ・

人生に果敢に挑んでほしいと思った。

ザ・スモーキング」という取り組みをし

喫煙防止の呼びかけとアンケートは、

た。元々、会員の多くが小中学校で喫煙

許された時間が式終了後から記念写真撮

防止授業に参加しており、自治体担当者

影までの数分間で意を尽くすには至らな

に何とか実施を同意して頂いた。

かった。アンケート回収率は7割程度。

手分けして式に参加。私が行った会場

成果は短期間では判断できないが、皆さ

では、小さい頃に予防接種が嫌で診察室

んの健康を守り支援する地域の一員とし

を飛び出した男の子や、再三病気をし

て、来年以降も取り組みを続けられるよ

うらやまに受診した女の子の成長した姿

う自治体にお願するつもりでいる。

朝日新聞  
2012.1.23  
〔「声」欄〕

## <まとめ>

- 和歌山県日高医師会会員が学校医を務める1市6町において、2012年1月の成人式で学校医が新成人を対象として喫煙に関する実態調査を行い、喫煙防止の呼びかけを実施した。
- 無記名自記式質問紙調査で成人式出席者の67.0%（新成人全体の54.6%）から有効回答が得られ、13%（男16.6%、女8.5%）が現在喫煙していた。過去に喫煙し現在は禁煙していたのは5.9%（男7.6%、女3.8%）であった。
- 生育家庭に喫煙者がいたのは67.0%であった。家庭内に喫煙者がいることと、新成人の喫煙歴および現在喫煙習慣があることと有意な関連を認めた。

## <まとめ- つづき>

- 各市町の小中学校の学校医が、教育委員会の協力を得て調整と工夫をした結果、成人式当日に会場において10分間前後を確保して、新成人を対象とした喫煙防止の呼びかけを行った。

**ストップ・ザ・スモーキング**

## 今後の展望

学校医による喫煙防止出前授業、成人式での喫煙防止の呼びかけや喫煙実態のアンケートを通じて、地域における生活習慣病、呼吸器・循環器疾患、がん等の予防事業に貢献したいと考えている。